

～化粧品担当者を中心としたプロジェクトを発足し、現場の意見・要望を積極的に取り入れた制服に刷新～  
デザイン性・機能性を、さらに重視した制服に11年ぶりにリニューアル！

2019年6月より順次着用

「1st for you. あなたにとっての、いちばんへ。」をグループ経営理念に掲げ、全国にドラッグストアを広くチェーン展開する株式会社マツモトキヨシホールディングスの中核事業会社である株式会社マツモトキヨシ（本社：千葉県松戸市、代表取締役社長：大田 貴雄）は、全国の店舗（一部店舗を除く）で活躍する化粧品担当者の制服を2019年6月1日（土）より順次刷新いたします。

当社グループは経営戦略テーマの一つとして“役割・責務”を掲げ「専門性×独自性による美と健康の地域貢献」を目指しております。具体的には、本社の女性管理職である「ビューティーセクションマネージャー」による店舗化粧品担当者への充実した専門教育により、商品知識の習得並びにメイクアップ技術の向上を図り、高い専門性を有することで他社との差別化を図っております。従前より化粧品担当者には、制服のほか、メイクアップアイテムを携帯するポーチを貸与するなど、充実した接客体制を整備してまいりました。この度の、制服リニューアルは化粧品担当者を中心としたプロジェクトチームより提案のあった改善点や要望を基に刷新することになったものです。

マツモトキヨシは、各種制度の充実により女性活躍推進法に基づく基準適合一般事業主として、厚生労働大臣より『えるぼし（最高位の3段階目）』の認定を受けております。今回の制服の刷新は、現場の意見や要望を取り入れたもので、これまで以上に“生き生きと活動的”にお客様に接することができ、さらなる担当者の働き甲斐になるつながるものと考えております。また、“おしゃれ”というデザイン面だけでなく、「伸縮性があり動きやすい」「汚れにくく」「丈夫」な素材を使用するとともに、光沢があり高級感を演出する特殊糸で仕上げしており、各種機能や運用面の改善も見込まれます。今後も当社グループは、専門性の高い化粧品カウンセリングにより顧客満足度の向上を目指すとともに美と健康の地域貢献に繋げてまいります。



新制服については、デザイン性及び機能性を重視した、化粧品の接客販売にふさわしいスタイルを採用しています。ジャケットとスカーフ2種類（ピンク・ブルー）を共通アイテムとし、トップスは7分袖又は半袖のカットソー（シルバー・ネイビー）から、ボトムスはキュロット又はパンツから季節に応じて担当者が自由に選択して着用できるスタイルとなっております。



今後もマツモトキヨシホールディングスは、女性が働き甲斐を持ち活躍できる企業グループを目指してまいります。  
※制服のリニューアルにはミドリ安全株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：松村 不二夫）のご協力をいただいております。

■ 本件ご取材に関するお問い合わせ ■

株式会社マツモトキヨシホールディングス 経営企画本部 広報部

047-344-5110(代表) FAX: 047-344-5144

e-mail: hdkoho@matsukiyo.co.jp

〒270-8521 松戸市新松戸 1-483